



Aomori Energy
エネルギー情報誌
原子力だよりAE

vol. 151
Summer 2022

photo: 平内町

青森県内の 原子力PR施設

特集



ホタテの貝がらに
願いをこめて。

大島サウナ!

日本原燃株式会社
土木建築部 土木課

届け！ エネルギーの現場から



ホタテづくし!

青い森の美味しい 楽しいレシピ

野辺地葉つきこかぶ

リフトから
むつ湾一景!



わんつか紹介

平内町

原子力だより
リニューアル
だぞ。



原子力だよりAE・新ナビゲーター
パワくま



ほたて
ソフトクリーム
甘じょっぱくて
おいしいよ!

特集

青森県内の原子力PR施設

青森県には、原子力やエネルギーについて、見て触れて楽しく学べる施設がいくつもあります。今回はそのうちの3施設をご紹介します。



- ① 六ヶ所原燃PRセンター(六ヶ所村)
- ② 日本原燃サイクル情報センター(青森市)
- ③ 東通原子力発電所PR施設「トントクビレッジ」(東通村)

六ヶ所原燃PRセンター



六ヶ所原燃PRセンターは、日本原燃が事業を行う「原子燃料サイクル施設」の役割と仕組みについて、大きな模型や映像、パネル等でわかりやすく紹介している施設です。

3F 展望ホール

地上20m 360°の大パノラマ。東京ドーム約160個分の敷地にある原子燃料サイクル施設を見渡すことができるほか、村内にある石油備蓄基地や立ち並ぶ風車、太平洋を一望できます。



目の前に広がる施設を見ながら、原子燃料サイクルの仕組みや工程を学ぶことができます。

2F サイクルステーション

放射線やエネルギー、環境問題について、楽しく遊びながら学べるゲームやパネルなどを展示しています。

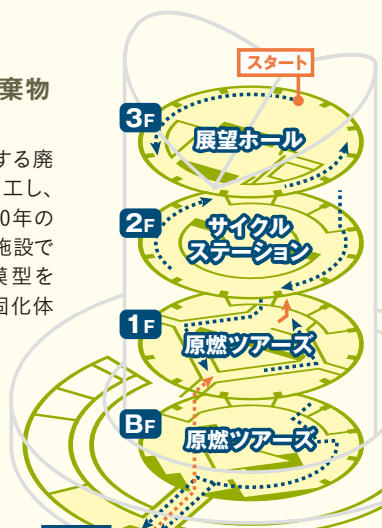


放射線モノ知りコーナーでは、放射線に関する疑問についてわかりやすく解説しています。



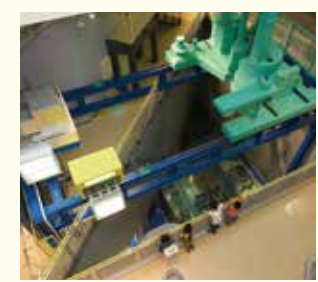
エネルギーラボでは、様々な発電方法の長所や短所について学ぶことができます。

環境問題も考えないと、だぞ。



1F/BF 原燃ツアー

大型模型やパネルで、実際の原子燃料サイクル施設について、工程ごとに学ぶことができます。



再処理工場
使用済みの燃料から再び燃料として使用できるウランとプルトニウムを取り出す施設です。クレーンで使用済燃料を貯蔵プールから取り出す様子や、使用済燃料からウランやプルトニウムを取り出す工程を紹介しています。



高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター
再処理の工程で発生する廃液をガラス固化体に加工し、最終処分までの30~50年の間、一時冷却貯蔵する施設です。ガラス溶融炉の模型を使って、廃液をガラス固化体に加工する工程を紹介しています。



MOX燃料工場
使用済燃料から取り出したウランとプルトニウムを原料として、原子力発電所で使える燃料(MOX燃料)に加工する施設です。MOX燃料に加工するまでの工程を、模型やパネルを使って紹介しています。



ウラン濃縮工場
原子力発電の燃料として使用できるようにウランを濃縮する施設です。遠心分離機を使用して燃えやすいウランの割合を高める様子をパネルや映像で紹介しています。



低レベル放射性廃棄物埋設センター
全国の原子力発電所で発生した放射能レベルの低い廃棄物を埋設する施設です。埋設方法などを実寸の模型を使って紹介しています。

六ヶ所原燃PRセンター

- 所在地/上北郡六ヶ所村大字尾駱字上尾駱2-42
- 開館時間/9:00~17:00
- 入館料/無料

- 休館日/毎月最終月曜日(祝日の場合は翌日が休館日)・年末年始
- お問い合わせ/☎0175(72)3101
- ホームページ/https://6prc.jp/



日本原燃サイクル情報センター



「遊ぶ。学べる。」をコンセプトに、エネルギーや放射線などについて、見て、触れて、体験して、遊びながら楽しく知ることができる施設です。大型モニターによる原子燃料サイクルの紹介や、タッチパネルを使った体感型ゲームの展示のほか、親子で楽しめる様々なイベントを開催しています。

- 所在地/青森市新町2-2-11 東奥日報新町ビル 2F
- 開館時間/10:00~17:00
- 休館日/毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)・年末年始(12/29~1/3) ※変更になる場合有り
- 入館料/無料
- お問い合わせ/☎017(731)1563
- ホームページ/https://cic.g-kikaku.jp



Topics

原子燃料サイクル施設をもっと身近に!



クリックするだけで、六ヶ所村に立地する日本原燃の原子燃料サイクル施設や設備のバーチャルツアーが体験できます。

- ホームページ
https://www.jnfl.co.jp/ja/pr/virtual-tour/



六ヶ所村のイチ押し

食事もお土産も充実! 六ヶ所村の観光情報発信拠点 『六ヶ所村特産品販売所 六旬館』



スタッフイチ押し! ごぼうマヨディップソース

名物「戸鎖そば」



ろっかぽっかもすぐ近くだぞ。

東北電力東通原子力発電所からのお知らせ

発電所の見学を仮想体験できる「東通原子力発電所VR360°見学ツアー!」を実施しています!

東通原子力発電所では、令和3年4月に、発電所の見学を仮想体験できるVR動画「東通原子力発電所VR(バーチャルリアリティ)360°見学ツアー!」を導入しました。動画は「構内編(約8分)」「断層調査現場編(約3分)」「建屋編(約6分)」の全3編あり、専用のヘッドマウントディスプレイを装着して、360°カメラで撮影した上空からの発電所敷地内の様子や、発電所員以外立ち入ることができない原子炉建屋内の様子など、迫力満点の映像をご覧ください(トントウビレッジ内でも視聴可)。VR動画視聴に関するお問い合わせは、東北電力東通原子力発電所広報課まで。



■お問い合わせ/東北電力東通原子力発電所 広報課
☎0175(46)3637(受付時間 平日9:00~17:00)

- ◎視聴希望日の2週間前までにご連絡ください。
- ◎予約状況や会場の使用状況等によりご希望に添えない場合があります。
- ◎未就学児の視聴はできません。

東北電力東通原子力発電所 立地地域事務所(あがさいホール)を開設しました!

「賑わい」と「交流」、そしてたくさん笑顔が生まれる、そんな願いを込めて令和4年3月にオープンしました。地域の方々のイベントスペースとして利用できます。



- 所在地/下北郡東通村大字砂子又字里1-61
- 利用時間/平日 10:00~16:00(12/28~1/3を除く)
- 利用料金/無料 ■お問い合わせ/☎0175(27)3432
- 受付期間/利用日の1ヶ月前から3日前まで
- 申込方法/上記お問い合わせ先までご連絡ください。
[受付時間]平日10:00~16:00
- ホームページ/https://www.tohoku-epco.co.jp/pr/aomori/agasai.html



尻屋崎に向かう途中、ぜひ立ち寄りたい!

『野牛川レストハウス』



東通牛ピフテキジャッキーなども販売中!

おすすめ! 東通村特産ブルーベリーのソフトクリーム



東通村のイチ押し

GO!GO!だぞ。



原子力発電の仕組みがわかる

原子力コーナー

原子力コーナーでは、原子力発電をはじめ日本のエネルギー全般の概要などを紹介しています。コーナー中央に設けられた大画面では、原子力エネルギーについてわかりやすく映像で紹介しているほか、原子力発電の仕組みなどを図解した大きなパネルも展示されています。また、エネルギーについて楽しく学べるエネルギークイズに挑戦できるほか、東通原子力発電所のバーチャル見学も体験できます。



上)大画面映像



左)原子力パネル展示、右)エネルギークイズ&バーチャル発電所見学

自然観察ができる

エデュトープ

「エデュトープ」とは、エデュケーション(英語で教育)とピオトープ(ドイツ語で自然生態系が機能する空間)の造語で、自然学習の場という意味です。季節によって変化する様々な動植物の生息を実感しながら、東通村の豊かな自然をゆっくりと散策できます。



初夏・新緑のエデュトープ

地域交流に役立つ

多目的シアター

100席を有する多目的シアターでは、東通原子力発電所の現状や安全対策などをまとめたDVD映像を視聴することができます。また、音響設備を備えているため、発表会や講演会など地域の方も利用することができます。(※要予約・団体のみ受付)



多目的シアター

原子力施設の全景を一望できる

展望室

360°見渡せる大パノラマとなっており、太平洋が一望できます。東北電力東通原子力発電所1号機の全景と、東京電力ホールディングス東通原子力発電所の建設現場を見ることが出来ます。また、展望室内のパネルでは、県内の原子力施設を紹介しているほか、国内の原子力発電所や原子力関連施設のパンフレットも取り揃えています。



展望室



森について学んで遊ぶ

しんがく館・しんゆう館

遊びながら自然と親しみ、学ぶことができる「しんがく館」。「しんゆう館」では大きなツリーハウスの滑り台などで妖精たちの世界を体験できます。



しんゆう館(ツリーハウス滑り台)



しんがく館(図書コーナー・ワークショップ)

動植物の観察もできるぞ〜



森の妖精「トントウ」

「トントウ」はフィンランド語で「森の妖精」を表す言葉で、「東通」を音読みした「トウツウ」にもかけています。

明日のエネルギーと森の妖精が仲良く暮らす村。私たちの暮らしに欠かせない自然とエネルギー。トントウビレッジは、それらの大切さを体感できる施設です。小さな森の妖精「トントウ」とともに、自然と調和するエネルギーについて学んでみませんか。

明日のエネルギーと森の妖精が仲良く暮らす村

東通原子力発電所PR施設「トントウビレッジ」

東通原子力発電所PR施設「トントウビレッジ」

- 所在地/下北郡東通村大字小田野沢字見知川山1-809
- 開館時間/9:30~16:30(入館は16:00まで)
- 休館日/毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日が休館日) 年末年始
- 入館料/無料
- お問い合わせ/☎0175(48)2777
- ホームページ/http://www.tonttu-village.jp/





届け!

エネルギーの現場から

その 1

日本原燃株式会社 土木建築部 土木課

原子力規制委員会は平成25年、福島第一原子力発電所事故の教訓等を踏まえ、従来の安全基準の強化や重大事故への対策等を定めた原子炉等の設計を審査するための新たな基準である「新規制基準」を策定しました。今回は、この新規制基準に対応するため、様々な安全対策工事を行っている日本原燃株式会社の土木建築部土木課の現場をご紹介します。

重大事故発生時を想定した排水対策

地中に造られているのは巨大な水槽（ピット）です。これは、尾駁沼に汚染物質が流出するのを防ぐための設備で、重大事故発生時に再処理施設から汚染物質を含む水が流れ出た場合、汚染物質を吸着材で吸着し、除去するものです。ほかにも、建屋周辺の地下水水位を低下させるための地下水排水設備が、地震が発生した際に損傷しないよう、セメントで地盤の強度を高める工事を実施しています。そうする



1ピット当たりの容量は約6万リットル! 広大な敷地の中にピットは全部で5つ。同時進行で工事が行われているんだぞ。



エネルギーの現場で働く

この人に

聞きました。

エネルギーの現場で働きたいと思ったきっかけは?

地元で貢献できる仕事に携わりたいと考えていた中で、原子燃料サイクルの確立といった重要なプロジェクトがあることを知り、それを成し遂げることが地元で貢献することにつながるのではないかと入社しました。

初めから土木課を希望していたというわけではありませんが、新規制基準に対応するために必要となった大規模工事に携われるのは貴重な経験だと思っています。目に

日本原燃株式会社
土木建築部 土木課
宮下 伊織さん(24)

八戸市出身。平成28年、青森県立八戸工業高等学校土木建築科を卒業し同社に入社。新規制基準に対応するための土木構造物を対象とした耐震化工事や重大事故対処設備工事を監督する業務に従事しています。

ことによって、地下水排水設備の機能を維持して、地下水水位の上昇による液状化を防ぎます。

重大事故時における各施設へのアクセスルートの確保

火災や地震等が発生した際に、再処理施設への放水を行ったり、非常用電源設備などの重大事故対策設備を運搬したりするための道路工事を実施しています。また、地震等による建物の倒壊で、再処理施設までのアクセスルートが塞がれることのないよう、山を切り崩して建物の倒壊範囲から外れた箇所道路を造成し、アクセスルートを確保する工事も同時



18ヶ月の工期中、1日平均50人ほどの作業員がピット構築・アクセスルート造成の作業に従事しているんだぞ。



見えてものが出来上がっていく瞬間に立ち会えることにやりがいを感じています。

現場で一番大変なことは?

土木工事と機電工事といった複数の工事で、エリアが干渉することがあり、その際に可能な限りお互いの工事を迅速かつ安全に進めることができるよう調整するのが大変です。もちろん決断に迷うこともあるので、その時には上司に相談ですね。ただ、現場を一番よく知っているのは自分。あくまでも自分はどう考えているかを伝えた上で判断を仰ぐようにしています。

日々心がけていることは?

作業をしていただいている協力会社のみなさんとコミュニケーション



現場で協力会社と進捗状況について打ち合わせ

に行っています。

施工現場での無事故を継続中!

多くのダンプトラックなどが行き来する現場であることから、各所に監視員を配置しています。重機と人の接触を避けるために巡回範囲の立ち入り禁止を徹底するなど、様々な安全対策がとられています。



宮下さんの1日のスケジュール

6:00	起床・準備・朝食
8:20	出社・朝礼
9:00~12:00	工事調整・現場立ち会い
12:00~13:00	休憩
13:00~15:00	翌日の作業予定確認・打ち合わせ
15:00~17:20	工事調整・現場立ち会い
17:20~19:30	申請・提出書類の作成・確認
20:00~22:00	帰寮・夕食・入浴
22:00~23:00	読書
23:00	就寝



週末は実家に帰ってゆっくりリフレッシュ!

をとることを心がけています。もとも私は内向的な性格でしたが、現場のみなさんがよく声をかけてくれたことで今はだいぶ話せるようになりました。監督する立場において、風通しが良い現場をつくることは大事なことです。ひいてはそれが安全対策にもつながると考えています。担当している工事をこのまま無事故・無災害で進めて、再処理工場の竣工に邁進したいと思っています。



美味しい
楽しい

レシピ

海の幸
山の幸



今回のあもり食材は…

野 辺地葉つきこかぶ



平成24年に地域団体商標に登録された「野辺地葉つきこかぶ」は、野辺地町を中心に栽培され、全国的にも有名なブランド野菜として各方面から高い評価を得ています。フルーツのような甘みと柔らかい食感が特徴で、根から葉まで余すことなく美味しく食べることができます。今回は野辺地葉つきこかぶを使った美味しい 楽しいレシピをご紹介します！

こかぶの オイル焼き

こかぶをオイルでじっくり焼いて、シンプルに塩で味付け。こかぶ本来の美味しさを楽しめます。

【材料】(2人分)

こかぶ …………… 2個
こかぶの葉 …………… 適宜
オリーブオイル …… 大さじ1.5
塩 …………… 小さじ1/3
こしょう(お好みで) …… 少々

【作り方】

- 1 ① こかぶを皮付きのまま6~8等分のくし切りにする。
- 2 ② 熱したフライパンにオリーブオイルを入れて中火にし、こかぶを並べる。片面を5分ずつ程度、色が付くまでじっくり焼く。最後にこかぶの葉も焼いて、塩で味付けする。



こかぶの カルパッチョ風

柔らかいこかぶを薄切りにしてカルパッチョ風のサラダに。ベーコンをトッピングしてボリュームアップ。

【材料】(2人分)

こかぶ …………… 2個
こかぶの葉 …………… 適宜
ベーコン …………… 1枚
ドレッシング
・オリーブオイル …… 小さじ2
・酢 …………… 小さじ1
A・しょうゆ …………… 小さじ1/2
・塩 …………… ひとつまみ
・こしょう …………… 少々

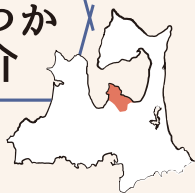
【作り方】

- 1 ① こかぶは皮付きのまま薄くスライスし、塩水(300mlの水に塩小さじ1)に浸けてしんなりさせ、ざるに上げて水を切る。葉は茹でて小口切りにする。
- 2 ② ベーコンは小さめの千切りにし、フライパンで炒める。
- 3 ③ ①のこかぶを皿に並べ、ベーコンとこかぶの葉を飾り、Aの材料を混ぜて作ったドレッシングをかける。



【レシピ監修】自宅れすとらん「こんみど」(青森市) 主宰 尾崎 優さん

平内町 わんつか 紹介



東は下北半島へとつながる野辺地町に隣接し、北方に陸奥湾を臨む美しい山海に囲まれた平内町は、養殖ホタテの生産量で日本一を誇る「ホタテの町」として知られています。また夏泊半島エリアでは、「ツバキ

自生北限地帯”として国の天然記念物の指定を受けたヤブツバキの咲く「椿山」や、白鳥の渡来地「浅所海岸」、夜越山スキー場、サポテン園・洋ラン園など、自然あふれる観光資源やレジャー施設が満載です。



夏泊半島のシンボル・大島

